

師走の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
コミュニケーション活動の一環として会員各位の相互理解をより一層深める一方策として、平成26年度から企業訪問を開始しております。
企業訪問を通じて、会員相互の理解活動に少しでも貢献できればと思います。
今回は12月上旬に安藤・間さんを訪問しました。皆さんが廃炉に向け現場作業に取り組まれている状況を報告いたします。



株式会社 安藤・間
関東土木支店 東電福島土木出張所



秋谷出張所長より一言

当社は震災直後から福島第一原子力発電所に乗り込み、瓦礫撤去をはじめ、汚染水を貯蔵するための角タンクやフランジ型鋼製タンクを確保するために奔走しました。平成25年9月からは溶接型タンクの施工に携わり、現在まで216基が完成しています。これは発電所内の溶接型タンク約100万トンのうちの23万トンあまりになります。平成27年1月に当社職員がタンク天蓋から墜落し死亡するという事故が発生しましたが、東電様や企業協議会と加盟各社におかれましては、この痛みを一緒になって分かち合ってください、当社の安全に対する意識を高いものに引っ張り上げて下さったことに感謝するとともに、このご指導のおかげで当社の現在の状況があるものと考えています。今後も社是である『安全はすべてに優先する』をモットーに、当社職員・協会社一丸となって工事を進めていきます。これからもよろしくお願いたします。

福一の安定化・廃炉作業に向けた取り組み状況

溶接型鋼製円形縦型タンク設置工事



↑
← 組立状況

↓ 完了全景

1F構内において、汚染処理水貯蔵のために鋼製円形縦型タンクを設置しています。
タンクは1,200tタンク（直径12m・高さ12m）、700tタンク（直径9m・高さ12m）の2種類。
また、堰内の雨水流入防止のための堰カバーの設置工事も行っています。（右写真の白いカバー）



フランジタンクリプレイス工事



↑ 側板解体状況

1F構内において、フランジ型タンクの解体工事を施工しています。
この工事は、フランジ型タンクを解体し、信頼性の高い溶接型タンクに変えるためのものです。



↑ 側板積込状況



← 解体完了

安全への取り組み状況

気を抜くな！ 慣れと過信は事故の元
手順を守って 仲間と目指そう無災害！

微粒結集



年3回、作業に携わる方全員が集まり、親睦を深め、今後の工事の安全を誓う安全決起大会を開催しています。（毎回、宿舎近くの二ツ沼総合公園アルパインローズで行っています。）



作業に携わる方全員の顔社員と、自分たちで選んだ安全標語を載せたポスターを作成し、朝礼を行う大型休憩所や構内の休憩所に貼り出し、毎日、これを見ることにより、安全への思いを新たにしています。

協議会訪問

今回安藤・間さんを訪問した際のスナップ写真です。秋谷所長、砂守室長、平山事務グループ長様より現場作業の取組や安全・コミュニケーション活動など写真を見せて頂きながらいろいろな取り組みについてご説明頂きました。
現場では主にタンク設置やリプレイスといった、水処理に係る作業を実施して頂いており、まだまだ作業が続きます。今後も廃炉作業へのご協力をよろしくお願い致します。
お忙しいところご対応頂きありがとうございました。



編集後記

今回の発刊に当たり、幹事の平山さんには大変お世話になりました。安藤・間さんには震災後より廃炉作業に携わって頂き、ありがとうございます。
企業協議会では少しでも皆様のお役に立てるように頑張りたいと思いますので、宜しくお願いします。

発行責任者：事務局長 日熊 征郎
TEL：0240-23-6940
FAX：0240-23-6942

次回（16回）の企業訪問の訪問先は現在調整中です。